学校番号	1011

令和８年度　学国際教養科

教科	学国際教養	科目	（学）中国古典講読	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書							
副教材等	語文　　人民教育出版						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日本での生活であまり触れることのない中国の「文言文」を学習します。
中国で学習した内容を踏まえて更なる専門的な中国の「文言文」の文法や句法を学習していきます。
また多くの文章を読解していきます。

2　学習の到達目標

・中国の言語及び文字の正確な理解を深め、様々な文法や句法の知識を身につけさせ、丁寧で正確な読解ができる能力を育む。
・言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して的確に理解し表現する能力を育む。
・当時の人々の習慣やものの考え方、捉え方に興味を持ち、進んで古典の世界に触れようとする態度を育む。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・母語に対する認識を深め、ことばの意味内容を理解することができる。 ・母国語である中国語の知識や技能を身につけるとともに、祖国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようになる。	・社会生活における中国語話者との関わりの中で論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めすることができる。	言葉を通じて積極的に他者とかかわり、言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、祖国の古典に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。異なる意見をもつ他者と協働しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	漢詩	漢詩についての技法や表現を理解する。 ［教材］ 「登高」　「蜀道難」 「書憤」　「将進酒」	a:漢詩の形式を見分け、表現の特徴を理解する。また、単語・文法・古典知識を理解している。 b:漢詩を読んで話の内容を理解している。 c:漢詩に親しみをもち話の面白さを味わおうとしている。	定期考査 ノート	定期考査 ノート	ワークシート
	小説	登場人物の描写に注目して文章を的確に読み取る。 ［教材］ 「鴻門宴」 「林黛玉進賈府」	a:場面ごとの人物の心情の変化を読み取ることができる。 b:人物の性格・心理・行動を的確に読み取ることができる。 c:人物の性格・心理・行動を自分に当てはめて考えている。	定期考査 ノート	定期考査 ノート	ワークシート
2	小説	登場人物の描写に注目して文章を的確に読み取る。 ［教材］ 「失街亭」 「杜十娘怒沉百宝箱」	a:場面ごとの人物の心情の変化を読み取ることができる。 b:人物の性格・心理・行動を的確に読み取ることができる。 c:人物の性格・心理・行動を自分に当てはめて考えている。	定期考査 ノート	定期考査 ノート	ワークシート
	散文	作者のものの見方や感じ方、表現の仕方を理解する。 ［教材］ 「左伝」 「赤壁賦」	a:表現の特徴を理解し、作品を読み味わうことができる。 b:文章を読み、考えたことを他者に明確に伝わるように話すことができる。 c:現代との共通点や差異を見出そうとしている。	定期考査 ノート	定期考査 ノート	ワークシート
3	散文	内容の展開を読み取り、表現の仕方を理解する。 ［教材］ 「六国論」	a:読解に必要な表現や知識を身につけている。 b:文章の種類を踏まえて、文集を味わいながら読むことができる。 c:現代との共通点や差異を見出そうとしている	定期考査 ノート	定期考査 ノート	ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度